すまいる

Vol.16
夏号

発行　医療法人　喜多岡医院　2016　夏号　平成28年7月1日発行

院長通信

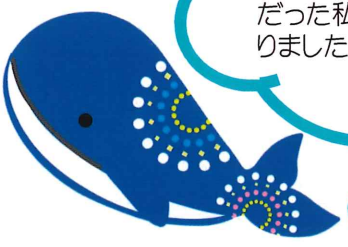
院長　喜多岡雅典

ジカ熱　が、最近話題になっています。
一昨年のデング熱と同様、蚊に刺された後で発病するウイルス性疾患です。通常、症状は軽いことが多いのですが、妊婦が感染すると、子供が小頭症にかかる事が明らかになっています。2年前までは南アジアとアフリカに限定していましたが、昨年ブラジルをはじめ南米で多く広がってしまいました。現在のところ日本国内での感染は確認されていませんが、ブラジル（リオ）オリンピックが控えているので、妊娠可能な女性は特に注意が必要です。
ちなみに、「ジカ熱」も「デング熱」も、「日本脳炎」と同じグループのウイルスです。最もポピュラーな日本脳炎ワクチンを、子供さんにちゃんと4回受けさせていますか？
3歳で2回、4歳での1回は覚えていても、4回目（9歳～13歳未満）を忘れていることが多いので、母子手帳を確認しましょう。H7、4月～H19、3月生まれのお子さんはワクチン接種が止まっていましたが、安全なワクチンで再開しております。暫定処置として20歳未満まで無料で追加接種が受けられます。ご相談下さい。

スタッフ通信

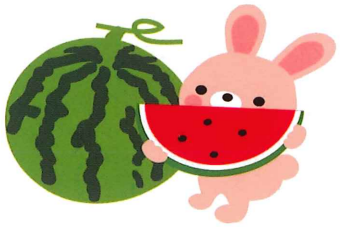
あっという間に今年も半分が終わってしまいました。いよいよ夏の到来です。去年は、バリ島を旅行した際に初めてマリンスポーツを経験しました。中でもジェットスキー（水上オートバイ）にハマってしまい免許を取りたいと思ったほどです。今まで、暑さが苦手で夏生まれの夏嫌いだった私ですが、少しだけこの季節が好きになりました。

清水



夏休みのおしらせ

8/15(月)～8/21(日)
は休診日です
8/22(月)から
通常通りの診察です



あなたの健康のために

～夏の肌トラブル～

気温と湿度が高くなってくると、皮膚のトラブルがおこってきます。あせも（汗疹）、とびひ（膿か疹）、みずいぼ（軟属腫）、水虫（白癬）などです。あせもは、大人にも子供にもできます。当院では秘伝の「あせも水」という塗り薬を用意しております。お風呂上りに冷蔵庫で冷たくした「あせも水」を塗ると暑さも忘れ、とてもスッキリ、サッパリします（院長も愛用しています）。
あせも以外はすべて感染症です。とびひやみずいぼは、主に子どもの皮膚にできる事が多く、他の子にうつさないようにプールなどに対する配慮も含め早めの対処が必要です。当院では、とびひに対しては抗生剤を、みずいぼに対しては痛み止めテープを使って摘除療法をおこなっています。
水虫は大人に多く、軽いものは外用薬で、深いものや爪のものなどは内服薬で治療します。水虫は治りにくいもので、治療期間は数か月必要です。
お気軽にご相談ください。

胃腸のお話

今回は「赤ちゃんのキレ痔」について。
0歳から3歳くらいまでの小さい子に痔ができるってご存知ですか？
うちの子が「イボ痔になりました」って来られるのですが、ほとんどはイボ痔ではなく、キレ痔（裂肛）による皮膚のたるみです。たるみのすぐ内側に5～10mm肛門が切れています。
原因はほとんど便秘です。太い便を出す時に肛門が裂けて、痛むから便意を我慢する。すると便秘になりまた便が太くなる。この悪循環がもたらす病気です。治療は、肛門の注入軟膏と、排便コントロール（飲み薬を使うことが多い）です。ちなみに、イボ状の突起物は、キレ痔が治ると自然に小さくなっていきます。

！ご注意下さい！

週刊誌で健康ネタが多く掲載されています。
根拠が乏しいか論理が飛躍しているのかどちらかがほとんどです。

内科・小児科・胃腸内科・肛門外科
(医)喜多岡医院
http://www.kitaokaclinic.jp

受付時間	月	火	水	木	金	土	祝
AM9:00～12:30	●	●	/	●	●	●	/
PM4:00～6:30	●	●	/	●	●	/	/

●日本消化器病学会認定 消化器病専門医
●日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医
●日本大腸肛門病学会認定 大腸肛門病専門医

●漢方治療
●特定健診
●胃カメラ（経鼻、経口）

〒543-0052 大阪市天王寺区大道3丁目1-23 EMAビル2F TEL.06-6771-8025